

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	おひさまスマイルⅡ		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		～ 2025年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40名	(回答者数) 30名
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		～ 2025年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	PT・体育教師による運動療育の実施している。	月毎に内容を変えて取り組んでいる。	他の職員の間でも運動療育の共有を充実させる。
2	事業所の活動プログラムが固定化されないように工夫している。	お出かけイベントでは行動範囲を広げた。様々な経験・体験ができるようなイベントに参加した。	地域のイベントに参加・出店を行う。就労に向けての繋がりを広げる。
3	事業所が公表している支援プログラムは、事業所が提供する支援内容と合っている。	ゲームや制作等で季節の行事を取り入れて実施している。全職員で対応することができている。	SSTの知識を深める。高学年・中高生に必要なスキルを充実させる。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	関係機関との連携が弱い。	時間の確保ができていない。基本人員しかいないので、柔軟に動くことができない。	気になる利用者がいれば、相談支援員に報告をする。必要であれば支援会議を開催する。
2	家族が参加できるようなイベントを開催できていない。	事業所を立ち上げて間もなく、企画する余裕がなかった。	参観日を開催する。企画したイベントに利用者家族を招待する。講師を招いて勉強会を計画する。
3	送迎調整が難しい。	車両と人員が足りない。	送迎の求人を出す。